

# 入職から1年間の流れ

レベル I : 看護実践に必要な基本的能力を習得する

学校で習ったことを  
思い出しながら静脈  
注射の技術を確認

プロセスレコードを用いて  
こころの健康障害を抱える  
対象の理解と  
かかわりについて学ぶ

実践した看護の振り返りを言  
語化し看護観を表現する

安全な行動制限の方法  
について学びます



3月

看護実践における問題  
意識を持ち2年目へ

12月

9月

演習を通して多重課題や  
時間切迫を振り返り  
安全な看護ケアについて  
考える

6月

4月

日常生活援助技術  
の振り返り

医師の指導を受けなが  
ら、救急処置について  
再確認



# 研修生の声

学校で習ったことを復習できて安心して病棟に行くことができそうです



多重課題に取り組みましたが、とっても焦りました。自分の傾向だけでなく、先輩との報告・連絡・相談の必要性や患者理解の重要性が理解できました。



身体拘束をされる患者さんがどのように感じるかを知り、安全な行動制限について学ぶことができました。



ここ最近、患者さんとのコミュニケーションで悩むことが多く、特に自分自身が怒りや苛立ちを処理できないまま患者さんと接してしまいましたが、今回の研修でもう少し頑張ってみようと思いました。



同期との振り返りや学びは自分でも難しいと思っていたことも多く、新たな気づきとなりました。実際に自分で行った振り返りもただ反省になるだけでなく、今後活かせるように再度考えたいと思いました。

